

(資料提供)  
平成23年5月24日  
課名 地域福祉課  
担当 岡本  
電話 (内線) 3144

## 東日本大震災被災地へのボランティア派遣の活動報告について

### 1 要旨

(社福) 広島県社会福祉協議会が、東日本大震災の被災地に派遣し、被災者宅等で生活再建のために必要な支援活動を実施した「ひろしまボラネット応援隊」の活動内容を、知事に報告する。

### 2 知事への活動報告

(1) 日時 5月25日(水) 15:15~15:35 場所: 知事室

#### (2) 報告者

- ・ 広島県社会福祉協議会 会長 山下三郎  
[派遣者]
- ・ ボランティア 3名
- ・ 東広島市社会福祉協議会職員 1名
- ・ ひろしまボラネット応援隊 チーフコーディネーター 吉野篤史 (県社協職員)

### 3 活動内容

(1) 派遣期間 平成23年5月16日(月)~20日(金)

#### (2) 派遣者・活動場所

派遣先の団体と人数	活動場所
ボランティア 15名 広島県社会福祉協議会職員 3名 東広島市社会福祉協議会職員 1名 江田島市社会福祉協議会職員 1名 安芸太田町社会福祉協議会職員 1名 広島県職員 1名 計 22名	○宮城県多賀城市 〔・八幡地区, 明月地区及び大代地区 ・災害ボランティアセンター〕 ※多賀城市へは県社協が3月18日より職員を派遣し災害ボランティアセンターの運営を支援

#### 【多賀城市の状況】

- ①震度5強の地震と市域の3分の1が津波で浸水し、市内で185人が死亡、4人が行方不明、住家被害は約5300世帯
- ②水道、電気、ガスはほとんど復旧したが、下水は浄化センターが津波で水没したため復旧に約2年が必要
- ③3箇所の避難所に約900人が避難中、仮設住宅は6月末までに約300戸の建設を予定
- ④避難所や避難先から自宅に戻る被災者の生活再建への支援が必要

#### (3) 活動状況

- ①3地区(八幡, 明月, 大代)では、住宅地域内の住民管理の側溝の清掃・消毒、被災家屋や周辺の土砂の撤去などを実施した。
  - ②県及び市町社協職員は、交代で現地コーディネーターとして災害ボランティアセンターの運営を支援した。
- ※ 当面、月1回程度のペースで定期的にボランティア派遣を行う。